第１号様式（第３条関係）

平成 20 年 7 月 11 日

補　助　金　等　交　付　申　請　書

富士市長　鈴木　尚様

所在地　　　富士市大淵 27－６
名称　NPO 法人富士市のごみを考える会
代表者
氏名　　小野由美子　　　　　　　　印

富士市補助金交付規則第３条の規定により補助金の交付を願いたいので関係書類を添えて申請します。

<table>
<tr><td colspan="2">１、補助申請額</td><td colspan="4">１００，０００円</td></tr>
<tr><td colspan="2">２、事業等の目的</td><td colspan="4">富士市のごみを減量するための市民への啓発活動を行うことを目的とする。フジスマートプラン達成のため、一人の 100 歩より 100 人の 1 歩を目指して、市民一人一人へのごみの減量・リデュース・リユース・リサイクルへの働きかけを呼びかけていく。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">３
内
容</td><td>施行箇所等</td><td colspan="4">富士市内一円</td></tr>
<tr><td rowspan="4">計画の概要</td><td>①　リユース食器
活用事業</td><td colspan="3">イベントでの使い捨て食器使用を止め、リユース食器を使うことで、ごみ減量の実践活動をする。</td></tr>
<tr><td>②ごみ減量フェアー・環境フェアー参加</td><td colspan="3">市が行うごみ減量普及啓発事業に参加し、ごみ減量の必要性を市民に普及啓発する。</td></tr>
<tr><td>③　ごみ減量
普及啓発事業
講演会・環境教育他</td><td colspan="3">市内の小中学校の授業または、公民館講座等で、３Ｒの大切さとごみ減量への導入を普及啓発する。
３Ｒ普及のための講演会等を開催する。</td></tr>
<tr><td>④　先進団体等見学</td><td colspan="3">３Ｒ普及やごみ減量に成功している都市・団体等を見学し、知見を広める。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">４、事業等の経費</td><td>総　　額</td><td>市補助金等</td><td>自己負担</td><td>その他</td></tr>
<tr><td>650,000 円</td><td>100,000 円</td><td>320,000 円</td><td>230,000 円</td></tr>
<tr><td colspan="2">５、交付要望期日</td><td colspan="4">平成 20 年８月　１日</td></tr>
<tr><td colspan="2">６、着手予定期日</td><td colspan="4">平成 20 年 4 月　1 日</td></tr>
<tr><td colspan="2">７、完了予定期日</td><td colspan="4">平成 21 年 3 月 31 日</td></tr>
<tr><td colspan="2">８、添　付　書　類</td><td colspan="4">①②③④の企画書及び収支予算書</td></tr>
</table>

平成２０年度事業企画及び予算

企画①

①リユース食器活用事業					
目的	イベントにおいて使い捨て食器を使わず、リユース食器を使うことで、イベントで発生する大量のごみを減らす。また、イベント参加者に、ごみ減量への意識啓発を行う。地域イベントに貸し出すことで、地域へのごみ減量への意識啓発を行うと共に、実際にごみを減らす。				
今年度実施予定事業					
		開催日	イベント名	場所	実施主体
	1.	4 月 27 日	ひかりの丘まつり	丘ホーム	ひかりの丘
	2.	5 月 21 日	デラート祭り	デラート(重度障害者施設)	デラート
	3.	5 月 10 日	静岡大学新入生歓迎会	静大グラウンド	静大自治会
	4.	7 月5日	Window Blow in 相良	相良市	Window Blow
	5.	7 月 6 日	シェミスタ 牧の原	牧野原市	シェミスタ
	6.	8 月 2 日	青葉台夏祭り	青葉台小学校運動場	青葉台まち作り委員会
	7.	8月 2 日	新浜地区夏祭り	地区広場	町内会役員
	8.	9 月末	ひめなの里祭り	吉永地区	吉永まちづくり委員会
	9.	10 月初	静岡県環境森林フェア	ツインメッセ	当会
	10.	10 月中旬	東ひめな秋祭り	地区神社	地区の方々
	11.	10 月中旬	福祉祭り	中央公園	当会
	12.	10 月中旬	東宮島浅間神社祭	東宮島浅間神社	東宮島地区
	13.	10 月末	丘地区芋煮会	丘地区	丘まちづくり委員会
	14.	10 月末	神戸地区祭り	神戸地区公民館	神戸まちづくり委員会
	15.	10 月末	子供市	富士子ども劇場	富士子ども劇場母の会
	16.	11 月初	広見文化祭	広見小学校運動場	広見生涯学習委員会
	17.	11 月中旬	ひめな祭り	ひめな小規模授産所	ひめな小規模授産所母
	18.	11 月中旬	青葉台文化祭	青葉台小学校運動場	青葉台生涯学習委員会
	19.	11 月下旬	青葉台児童クラブ祭り	青葉台小学校運動場	青葉台児童クラブ母の会
	20.	12 月 2 日	富士市環境フェアー	富士山メッセ	富士市

収支予算

明細	項目	金額	根拠
収入	リユース食器貸し出し料	50,000	5円/個×10,000個
	富士市補助金	40,000	
	会負担金	20,000	会費等
	計	110,000	

支出	昼食	50､000	500円/個×20人×5回
	消耗品購入	20,000	洗剤・ビニール袋他
	備品購入	30,000	食器保存容器・台車他
	LPガス代	10,000	
	計	110,000	

企画②

②ごみ減量フェアー・環境フェアー参加	
目的	市が行うごみ減量普及啓発事業・環境政策普及事業に参加し、ごみ減量の必要性を市民に普及啓発する。
実施方法	ごみ減量フェアｰにおいて､分別ゲームを実施。EMぼかしでの生ごみ資源化を普及啓発する。 富士市環境フェアーにおいて、リユース食器活用事業の他、３Ｒの普及啓発事業も行う。
実施回数	ごみ減量フェアー1回 富士市環境フェアー1回

収支予算

	項目	金額	根拠
収入	富士市補助金 会負担金 その他収入	40,000円 130,000円 30,000円	
	計	200,000円	
支出	パネル等作成費 器具・備品購入費 消耗品購入費 スタッフ費	50,000円 50,000円 20,000円 80,000円	パネル・看板・パンフレット 昼食・学生交通費他
	計	200,000円	

企画③

③ごみ減量普及啓発事業：講演会・環境教育他			
目的	３Ｒの大切さとごみ減量への導入を普及啓発する。		
実施方法	市内の小中学校の授業または、公民館講座等で、３Ｒを普及。 講演会等を開催する。		
収支予算			
	項目	金額	根拠
収入	富士市補助金 会負担金 その他収入	10,000 円 60,000 円 70,000 円	 県環境教育
	計	140,000 円	
支出	スタッフ費 会場費 交通費 チラシ等作成費 その他	80,000 円 10,000 円 20,000 円 10,000 円 20,000 円	講師料
	計	140,000 円	

企画④

先進団体等見学			
目的	３Ｒ普及やごみ減量に成功している都市・団体等を見学し、知見を広める。		
実施方法	今年は、全国地球温暖化防止活動推進センター・新宿環境学習プラザへのバス見学会を予定。他、希望地予定		
収支予算			
	項目	金額	根拠
収入	富士市補助金 会負担金 参加費	10,000 円 60,000 円 130,000 円	 参加者より徴収
	計	200,000 円	
支出	バス代金 保険費 広報費 駐車代・高速代金 その他予備費	120,000 円 10,000 円 10,000 円 30,000 円 30,000 円	バス会社への支払い
	計	200,000 円	